

第1号議案

2023年度事業報告

2023年4月1日から2024年3月31日まで

NPO法人 ほっとねっと

1 事業報告

・障がいのある人への理解を推進し、障がいのある人の人権に配慮した街づくりを積極的に行うため、障がいのある人の主体性、選択性を尊重した以下の事業を実施した。

- ① 障がいのある人が充実した地域生活を行えるよう、介護サービス包括型共同生活援助事業(あいほ一む・ゆーほ一むを廃止し、久米窪田にあいゆーを新設した。)・居宅介護事業・移動支援事業・訪問介護事業・介護予防訪問介護事業を実施した。
- ② 障がいのある人にやりがいのある仕事を提供できる場 (就労継続支援B型事業) を運営した。
- ③ 特定・一般相談支援事業所にて、地域移行・定着・計画相談の充実を図った。
- ④ 一人暮らし等への支援として、自立生活援助事業を実施した。
- ⑤ 障がいのある人が充実した地域生活を行えるよう、共同生活支援事業を実施した。
- ⑥ 障がいのある人自らが事業の主体となり、自らが当たり前前に地域で自立した生活を営むために必要な事業や支援を行っていけるよう、ピア人材バンク事業を実施した。
- ⑦ エンディングサポート事業にて、(松山市宮鷲谷) 入墓された方への対応と希望者との契約を進めた。
- ⑧ 障がいのある方が、生き活きと生活していける場として、サロン事業を実施した。
- ⑨ その他

・リモート等を利用した会議の開催等実施。しかし、地域交流や家族の集い等は実施

できなかつた。

- ・自分で考え相談し、企画のできる人を育てるために、企画会議・運営会議の中で職員からの企画や業務改善や商品提案を検討した。年間9件。
- ・生活力推進事業運営委員会、回顧録作成委員会、ほっとレターの発行、職員研修、健康診断、職員との面談、職種別の研修等を実施した。
- ・回顧録では、回顧録～忘れてはいけない 精神科病院で過ごした私たちの記憶～を発行することができた。
- ・各事業にて職員会議、利用者ミーティングの実施、事業全体の運営会議を毎月開催。その他、各種会議、研修会等へ参加した。
- ・理事会を偶数月の第三土曜日に4回開催した。
- ・冬季賞与時及び年度末に一時金として上乘せ支給を実施した。
- ・防犯、防火対策として各事業で必要な訓練等を実施した。

2 事業の実施に関する事項

定款の 事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	人数
障害者総合支 援法に基づく 障害福祉サー ビス事業	介護サービス包括型 共同生活援助事業 (グループホーム)	通年	松山市内	32名	障がい者34名
	居宅介護事業	通年	松山市内	8名	障がい者30名
	就労継続支援B型事業(す)	通年	松山市内	5名	障がい者20名
	就労継続支援B型事業(ひ)	通年	松山市内	7名	障がい者28名
	就労継続支援B型事業(口)	通年	松山市内	7名	障がい者33名
	特定・一般相談支援事業	通年	松山市内	4名	障がい者53名
	自立生活援助事業	通年	松山市内	2名	障がい者1名
障害者総合支 援法に基づく 地域生活支援 事業	移動支援事業	通年	松山市内	3名	障がい者4名
介護保険法等 に基づく介護 サービス事業	訪問介護事業・ 介護予防訪問介護事業	通年	松山市内	3名	障がい者4名
その他事業	共同生活支援事業	通年	松山市内	2名	障がい者5名
	ピア人材バンク事業	通年	松山市内	3名	障がい者・市民
	エンディングサポート事業	通年	松山市内	5名	ほっとねっと利 用者・家族
	サロン事業	通年	松山市内	4名	障がい者・市民